

対象年度	平成31年度	総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名						予算事業名
予算科目名	会計	款	項	目	事業	要求区分
総合計画体系	事業の名称、第5次結城市総合計画基本計画上の位置付け、事業担当部署、事業期間等の基本的な情報が記載されています。					
事業期間	(年度～ 年度)					
【めざす姿（意図・成果・効果・影響など）】 【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
2018年度以前から継続されている評価対象事業は「継続」、新規事業は、「新規」と記載されています。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】				【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】		
				【事業を取りまく環境の変化】		
事業のめざす姿、事業内容及びその手段等が記載されています。						
【平成31年度 事業内容】		【平成32年度 事業内容】		【平成33年度 事業内容】		

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
歳入計（千円）						
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
歳出計（千円）（A）						
伸び率（％）						
備考	総合計画 ページ 予算書 ページ					

事業のコストが記載されています。
事業コストについては評価実施時点で計画していたものであり、実際の2019～2021年度予算とは一致しないため、非公開となっています。

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	H31年度
活動指標			目標			
			実績			
			目標			
成果指標	活動指標・・・事業がどの程度実施されたかを計測する指標					
	成果指標・・・事業の目的がどの程度達成されたかを計測する指標					
			目標			
			実績			

■事業評価

必要性	事業の必要性		
妥当性	実施主体の妥当性		
	手段の妥当性		
効率性	コストの効率性 ・人員効率	必要性・妥当性・効率性・公平性・有効性・進捗度の6項目について、 3段階で評価を実施しています。 その評価の根拠等が右欄で説明されています。	
公平性	受益者の偏り		
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等	事業に対する総合評価と問題点・課題及びそれに対する対応策などが記載されています。		

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策））	
☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続 ☐ 改善・改革なし ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおり要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
改革	「事業評価」を基に、事業を所管する課長が事業の方向性を判断します。 そして、その判断の根拠等が説明されています。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策））	
☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続 ☐ 改善・改革なし ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおり要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画	企画調整会議で、評価のチェックを行います。 企画調整会議として、意見がある場合に、この欄に記載されています。